



# さべりing

## ▼山辺里地区でも街頭保護活動▼ ～秋の全国交通安全運動～



あられる縁 つながる和 生き活きさべり

▼平成30年秋の全国交通安全運動が9月21日(金)～30日(日)まで行われました。▼この期間は、「秋の道 早い夕暮れ 早めのライト」をスローガンに、①子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止 ②夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止 ③すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底 ④飲酒運転の根絶 ⑤横断歩行者の保護(新潟県重点)を重点に運動が行われました。▼山辺里地区では、交通安全協会村上支部山辺里支会が呼びかけ、安協の集落役員や交通安全指導員、山辺里小学校の先生などが、山辺里集落センター前交差点、山辺里郵便局前交差点、旧丸勝商店付近横断歩道、村上農村環境改善センター前交差点の4か所で、児童たちの登校時間に街頭保護活動を行いました。▼山辺里駐在所に確認したところ、この期間中、山辺里地区では、4件の「物損事故」が発生しましたが、「人身事故」と「死亡事故」の発生はなかったとのことでした。

# さべり 地区の話題

**四日市集落大運動会** ♪ 平成 30 年 6 月 3 日(日) - 四日市農村公園 - 120 人参加



▼昨年は、雨で中止となった集落大運動会でしたが、今年は晴天に恵まれて開催できました。競技は、四日市集落を 4 つのチームに分け、幼児からお年寄りまでの団体戦。また個人戦では、順位を競って、賞品を狙うものです。定番の「玉入れ」や、「年齢別リレー」などにアレンジを加えた競技から、スピードやテクニックではなく、ただ運だけで順位が決まるものまで合計 10 種目に汗を流しました。その後の恒例の慰労会には、大勢の人たちに参加してもらい、区民の良い交流の絶好の機会となりました。

**伝統文化継承事業 注連縄作り** 平成 30 年 8 月 26 日(日) - 仲間町集落開発センター - 41 人参加

▼毎年 8 月 28 日に行われる秋神楽で鳥居を飾る注連縄作りを、直前の日曜日に行っています。氏子各自が材料のワラを持ち寄り 3 組に分かれて同時にスタート。ワラを補充しながらしっかりとねじ込んでいきますが、新人の若い衆にベテラン年配者が手取り足取り指導。できた 3 本をより締めながら大きな 1 本にまとめていきます。苦勞の末に完成した大注連縄はとても見ごたえのあるものでした。新しい注連縄を見上げ、収穫間近い農作物の豊作と集落の安全を願う 1 日となりました。



**せっかく門前なんだから村上牛食ってみろ** ♪ 平成 30 年 9 月 2 日(日) - 門前せせらぎ公園 - 150 人参加

▼これまでは、区の共同作業後に慰労会を開催していましたが、今年は、区民の「ふれあいとつながり」を目的に、メインを村上牛の串焼き 1 本 200 円、生ビールも格安で提供。焼きそば、海鮮焼きなどは無料としました。会場設営は消防団が担当。好天のため、村上牛串焼きや生ビールはすぐに完売。ポロシャツ、村上牛などが当たる抽選会でも大盛り上がりとなり、区民が顔を合わせる機会が少なくなってきた昨今、区民の格好の「ふれあい・つながり」の機会になりました。





# 山辺里小学校「校内マラソン大会」

快晴に恵まれた10月4日(木)、恒例の校内マラソン大会が開催されました。沿道からは、山辺里保育園の園児や、さくら荘、そして保護者の皆さんが大きな声援を送っていました。



# 伊藤保健師の

## 保健師通信

新生児訪問でお伺いした地区の赤ちゃんをご紹介します



### ▼防災特集②▼

台風の影響が心配され、避難所が開設されました。そこで、今回は避難する場合に**最低限用意**した方がよい防災グッズについてお話しします。

<最低限準備した方がよいもの>

<input type="checkbox"/> 常備薬	<input type="checkbox"/> お薬手帳	<input type="checkbox"/> 保険証のコピー	<input type="checkbox"/> 現金
<input type="checkbox"/> 免許証のコピー	<input type="checkbox"/> 予備のカギ	<input type="checkbox"/> 通帳・印鑑	<input type="checkbox"/> 携帯電話
<input type="checkbox"/> 非常時の連絡先	<input type="checkbox"/> 歯磨きセット	<input type="checkbox"/> ヘルメット	<input type="checkbox"/> 乾電池、充電器
<input type="checkbox"/> アイマスク	<input type="checkbox"/> 耳栓	<input type="checkbox"/> 救急セット	<input type="checkbox"/> 歩きやすい靴
<input type="checkbox"/> 着替え	<input type="checkbox"/> 雨具	<input type="checkbox"/> 懐中電灯	<input type="checkbox"/> ホイッスル
<input type="checkbox"/> 非常食・飲料水	<input type="checkbox"/> ポリ袋	<input type="checkbox"/> オムツ（必要時）	<input type="checkbox"/> 生理用品（必要時）

※濡れて困るものは、ジップロックなどの密封できる容器に入れておくと安心です。

市が開設している**避難所は、災害から命を守るための場所**です。出来る限り居心地の良い環境にしたいとは思いますが、物資も限られているため、要望に沿えない場合もあります。また災害用の毛布は薄手になっています。避難者が多い場合には床の上で寝ていただくかなくてはいけない場合もありますので、避難する際は季節に応じて毛布や重ね着等を用意していただくとありがたいです。一人ひとりが「自分の身は自分で守る」という意識を持って、災害に備えましょう！

山辺里地区担当 伊藤 麻里（電話 53-2111 内線 2442）



青山 幸叶  
(さちか) ちゃん  
西興屋



島田 陽仁  
(はると) くん  
山辺里



谷井 小春  
(こはる) ちゃん  
山辺里

## 健民少年団山辺里地区隊

### 弥彦山登山と弥彦神社



▼9月15日(土)、山辺里地区隊は9月の活動「弥彦山登山」を行いました。▼当日の朝は曇り空。現地に着くまでに雨が降り出し、不安な天気でしたが、弥彦村の大鳥居を過ぎる頃には雨も止み、何とか登山活動が始まりました。▼登山の前には、弥彦神社にお参りです。弥彦神社の参拝方法は独特で「2礼・4拍・1礼」。拍手の数を間違えないよう、みんな気を付けながら登山の安全を祈願しました。▼山道は降った雨のためにぬかるみ、滑りやすくなっていましたが、団員たちは声を掛けながら、注意深く登り、全員無事に登りきることが出来ました。▼昼食を済ませ、山頂の景色を楽しんだ後はロープウェイで下山です。目の前に広がる越後平野をガイドさんの説明を聞きながら満喫しました。▼下山した後は弥彦の温泉に入り、ゆっくり疲れた体を癒しました。▼秋に向かってだんだんと肌寒くなってきましたので、風邪などひかないよう体調管理に気を付けて次の活動も元気に参加しましょう。

#### ▽今後の予定▽

- 10月20日(土) 坐禅×整体の会(後援事業)
- 23日(火) 文化祭実行委員会
- 28日(日) 山辺里地区文化祭